

六ツ美中部小学校  
校長室だより  
令和6年11月11日



第9号

いつもにこにこ元気な子



# なのはな



毎日更新中  
中部っ子の  
活躍満載！

六ツ美中部小学校  
ホームページ

## 第6回ざくろの会 ～小学校部活動の在り方を考える Part4～

第6回ざくろの会を令和6年11月7日(木)に開催しました。今回のテーマも部活動。18:00から図書室で行いました。参加者は保護者3名、総代会など地域の方3名、学校運営協議会委員6名でした。ありがとうございました。

今回のざくろの会では、前回までに出た意見を踏まえて作成したロードマップ(段階的地域移行案)をたたき台に、議論を進めました。ロードマップが示されたことにより論点が整理され、実現の可能性を見据えたより具体的な議論になりました。

子どもの健やかな成長のために大切なことは何かという視点をもって、建設的な意見が出る中で、まずは、部活動をサポートしてくれる人を集めることから始めよう！ということになりました。今後、回覧板や学校だより等で広く募っていくこととなります。



同じ方向を向いて議論する

### 第6回ざくろの会

～部活動に代わる仕組みづくり～

<議論の前提>

◆ 令和8年度までのことと、令和9年度からのことは分けて考える。

<ロードマップで令和8年度までのことを中心に議論>

- 大会があることが確実な令和8年度までは、学校の部活動として活動する。
- まずは動き出してみることが大切だろう。動きながら、議論しながら、柔軟に対応していこう。
- 地域の人材集めは令和6年度だけで完了するものではない。継続的に実施する必要があるだろう。
- 組織づくりは急がなくてよい。人材が集まったら検討を始めるくらいでよい。ビジョンの共有は必要だ。
- ボランティアとして部活動に関わるので、ゆるやかな組織(つながり)がよいだろう。
- ボランティアなので「地域指導者」という言葉はそぐわない。「部活サポーター」としてはどうか。
- ボランティアとして関わる際の保険が必要だろう。

## 六ツ美中部小学校部活動の段階的地域移行(案)

このロードマップをもとに議論

<これまでの議論で出た主な意見>

- ・異年齢集団で、スポーツや文化に親しみ、主体性や創造性を育む仕組み
- ・子供が参加を選択できるもの → 現在、部活動への参加は「希望制」
- ・放課後の子供の過ごし方を応援したいという地域の方の力を借りる

- ・まずは、今ある部活動をベースに、地域の方や保護者がどうかかわれるか
- ・地域学校協働活動の文化・スポーツ部会の活動として位置付けたい
- ・しばらくは、一定程度、教員のかかわりも必要

	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
中学校部活動	子供の活動の地域移行		学校管理下内		学校管理下外 運営主体の地域移行	
小学校部活動 市教委主催大会	部活サポーター	大会あり	大会あり	大会あり?なし?(R6.11.1現在、情報なし)	大会あり?なし?(R6.11.1現在、情報なし)	大会あり?なし?(R6.11.1現在、情報なし)
地域指導者の確保 ソフト・バレー・合唱	地域人材集め	地域人材集め	地域人材集め	地域人材集め	地域人材集め	地域人材集め
組織づくり	保険の検討	地域学校協働活動 文化・スポーツ部の体制確立	地域学校協働活動 文化・スポーツ部の体制確立	地域学校協働活動 文化・スポーツ部の体制確立	地域学校協働活動 文化・スポーツ部の体制確立	地域学校協働活動 文化・スポーツ部の体制確立
地域指導者とのビジョンの共有						
地域指導者 平日・休日の指導	六中小部活動基本方針に則って活動	部活動顧問と連携・協働し 平日や休日のできる日に指導を実施	部活動顧問と連携・協働し 平日や休日のできる日に指導を実施	部活動顧問と連携・協働し 平日や休日のできる日に指導を実施	部活動顧問と連携・協働し 平日や休日のできる日に指導を実施	部活動顧問と連携・協働し 平日や休日のできる日に指導を実施
児童の参加希望集約 児童の参加心得指導			できる部活動から			
令和9年度以降の「在り方」の検討			市教委の動向を注視しながら「ざくろの会」等で検討を進める			

放課後の子供の過ごし方を  
地域で応援する仕組み?